

大和まちづくり協議会

将来像（まちづくりのビジョン）

『仲良く、楽しく、元気よく！』を合言葉に、大和地区に住む人々が、いつまでも安心して、幸せに暮らせる地域づくりを目指し、特に、子育て支援、高齢者支援、防犯活動・防災活動、友愛活動支援の4本柱を中心に、継続的に事業に取り組んでいきます。

地区の概要

【人口】2,818人(令和7年3月末) 【世帯数】1,417世帯(令和7年3月末)

【単位自治会数】23自治会

紹介文

大和地区は、50年程前の宅地造成に伴う児童数・学級数の急増に伴って、昭和46年4月に大成小学校から分離独立した大和小学校区と重なり、成徳中学校も地区内にある。NTN、光精工、水谷建設等の大企業や中小工場が散在する地域と、昔からのコメ作りやタケノコを産する農業地域と春陽町、若竹町、清竹町等の、当時の新興住宅地域から成る。平成から令和に入り、一段と少子高齢化が進行し、高齢化率も年々上昇して来ており、地域での課題も多様化が進んでいる。

多様な課題に対して、4年前の「連絡協議会」立ち上げから、引き続き、2年間の「まちづくり協議会設立準備委員会」での協議を経て、準備委員の方々の協力と努力の甲斐あって、令和4年5月14日に大和まちづくり協議会設立総会開催の運びとなった。

年間スケジュール（主な事業）

5月 総会、年間6回の役員会で各事業を展開、総括して次年度につなぐ。

令和5年度 大和まちづくり協議会 事業計画 一覧

主催: 大和まちづくり協議会 主幹A: 実行団体名 主幹B: ○○実行委員会

事業名	対象	実施予定	主幹	主幹団体
① 放課後子ども教室支援	小学生	毎週火曜日	A	放課後子ども教室
② 子ども安心・安全見守り訪問(赤ちゃん訪問)	育児(2歳以下)	偶数月	A	地区民生・児童委員
③ 大和キッズあつまれ!!	青少年	隔月	A	大和キッズ
④ 親子で楽しむ芸術鑑賞会	小学生親子	10月13日	A	大和小学校PTA
⑤ 交通安全啓発活動	小学生	毎月第3月曜	A	交通安全大和支部
⑥ 認知症みんなが安心 声掛け訓練IN大和	高齢者	10月14日	B	認知症声掛け訓練実行委員会
⑦ 高齢者の生活・安全お守り活動	高齢者	11月12日	A	健康推進会
⑧ 初詣・お伊勢参り	全世帯	1月29日	B	初詣・お伊勢参り実行委員会
⑨ 防災訓練	隊員	11月26日	A	自主防災連絡協議会
⑩ 防災視察研修	役員・委員	9月10日	A	自主防災連絡協議会
⑪ 防災機材の充実	全般	7月中	A	自主防災連絡協議会
⑫ カラオケ大会	全世帯	11月12日	B	カラオケ大会実行委員会
⑬ 先進地視察研修	代議員	10/29・30	A	大和まちづくり協議会
⑭ 「お助け活動用車両購入」積立基金	全世帯	通年	A	大和まちづくり協議会
⑮ スタッフ・ユニフォーム製作	スタッフ	7月~8月	A	大和まちづくり協議会
⑯ 事務局として広報・啓発・活動支援	全世帯	通年	A	大和まちづくり協議会

事例紹介

11/27 大規模防災訓練 主幹:大和地区自主防災連絡協議会

- ・大和地区全住民を対象に、避難経路確認・避難場所での受付訓練…70% 各種体験訓練…30%
 - ・訓練理念として、コロナ禍で感染対策を十分行い、防災訓練を行う。想定は、コロナ禍の中 南海トラフ由來の震度6強の地震があり、津波警報が発令された。津波警報発令後、60分以内に避難場所へ避難する。

※ 当地区は津波警報発令後、85分で津波が到達する予想

7:45 成徳中学校プール西側に集合
8:00～ 防災無線発信訓練

東汰上地区の火の見櫓にて 8:15～ 半鐘打ち鳴らし訓練



8:10～ 各自治会にて避難広報訓練（災害時要支援者の方々への声掛けも含む）
自治会指定の避難場所に集合 一 避難経路を確認・危険個所も点検しながら 大和小学校へ避難開始



愛付にて 各自、チェックシートに記入 一 自治会別の箱へ入れる 二 旗やプラカードの各自治会別に集合・整列



間合せ先

大和まちづくり協議会事務局（大和まちづくり拠点施設内）

所在地 桑名市大字播磨 734 番地 1

TEL 0594-24-6127 E-mail : twmk6127@hotmail.com